

一般留学コース

学生募集要項

<2017年4月生～2018年1月生>

Study Abroad Course

Entrance Procedure

アークアカデミー

ARC Academy Japanese Language School

URL <http://jp.arc-academy.net>

Facebook <https://www.facebook.com/arcacademy.japan>

1. アークアカデミーの特徴	P.2
2. コース案内	P.3
3. 入学手続き	P.4
4. 一般留学コース出願書類	P.5
5. 学費・教材費	P.6
6. 日本での生活	P.7
7. 校舎地図・海外連絡事務所	P.8

1. アークアカデミーの特徴

1. 優秀な講師陣によるコミュニケーション能力の養成

アークアカデミーは1986年の開校以来、コミュニケーション能力の養成を主眼とする日本語教育を実践してきました。なめらかな使える日本語を身につけるために、様々な教室活動を実践しています。

本校は「日本語教師養成科」を併設し、開校から今日に至るまで、国内外で活躍する優秀な日本語教師を数多く輩出してきました。

2. 目的別カリキュラム

アークアカデミーには日本語を長期体系的に学び、進学や就職を目指す方のための一般留学コースと、短期間で使える日本語をコミュニケーションに学ぶ集中日本語コースがあります。一般留学コースの中級以上のクラスでは学習目的や進路にあわせた選択授業を行っています。また、渋谷校一般留学コースの上級者向けに、「ビジネス日本語クラス」、「大学特進クラス」、「大学院進学クラス」の3つの特別クラスを設置しています。

3. 進路支援

(1) 進学指導

大学院や大学、専門学校への進学希望者を対象に、「進学セミナー」で定期的に最新の進学情報を提供したり、志望校を探すために個別カウンセリングを実施するなど、きめ細かな進学指導を行っています。優秀な学生は、指定校推薦制度による推薦入学も可能です。

指定校推薦枠のある大学

法政大学、大東文化大学、東洋大学、拓殖大学、城西大学、武蔵野大学、杏林大学、産業能率大学、中央学院大学、共栄大学、東京経済大学、東京情報大学、東京福祉大学、明海大学、流通経済大学、文化学園大学、日本薬科大学、秀明大学、松陰大学、尚美学園大学、昭和女子大学、和光大学、ものづくり大学、中京学院大学、太成学院大学、大阪成蹊大学、大阪観光大学、東大阪大学、プール学院大学、長崎外国語大学など

主な進学先(順不同)

大学院：東京大学大学院、首都大学東京大学院、一橋大学大学院、東京藝術大学大学院、横浜国立大学大学院、北海道大学大学院、東北大学大学院、筑波大学大学院、名古屋大学大学院、京都大学大学院、大阪大学大学院、神戸大学大学院、早稲田大学大学院、慶應義塾大学大学院、上智大学大学院、立教大学大学院、法政大学大学院、明治大学大学院、武蔵野美術大学大学院、近畿大学大学院など

大学：一橋大学、東京外国語大学、千葉大学、横浜国立大学、東北大学、京都大学、大阪外国語大学、早稲田大学、慶應義塾大学、立教大学、明治大学、法政大学、上智大学、青山学院大学、中央大学、国学院大学、武蔵野美術大学、多摩美術大学、日本大学、専修大学、東海大学、神奈川大学、文化学園大学、関西大学、関西学院大学、同志社大学、立命館大学、龍谷大学、帝塚山大学、京都精華大学など

専門学校：ヨークグローバルビジネスアカデミー専門学校、文化服装学院、東京デザイナー学院、東放学園専門学校、ハリウッドビューティ専門学校、日本電子専門学校、専門学校トヨタ東京自動車大学校、ヒコ・みづのジュエリーカレッジ、日本写真芸術専門学校、東京アニメーションカレッジ専門学校、東京製菓専門学校、辻調理師専門学校、大阪モード学園、大阪スクールオブミュージック専門学校など

(2) 就職支援

職業紹介業の資格を有する就職支援室（厚生労働大臣許可番号 13-ユ-301084）が、アルバイト紹介や日本で就職支援を行なっています。また、「ビジネス日本語クラス」では、日本企業、日系企業に就職することを目標に、日本の社会や企業への理解を深め、円滑に業務を行える日本語力とビジネスマナーを身に付けます。

(3) 試験対策講座(有料)

「日本留学試験」(6月、11月)、「日本語能力試験」(7月、12月)に向けて、問題演習形式の試験対策講座を実施しています。

日本留学試験：日本語、総合科目

日本語能力試験：N1、N2

4. 奨学金

「文部科学省学習奨励費」、「エルエスエイチアジア奨学金」、「共立メンテナンス奨学金」、また本校独自の学習奨励金(皆勤賞)など、成績・出席優秀者は各種奨学金制度が利用できます。

5. 図書室、自習室

校内に図書室、自習室があります。インターネットも使用できます。

6. 多国籍

アークアカデミーには世界中から学生が集まります。常時50カ国以上の学生が在籍する多国籍の学校です。さまざまな国の学生と交流し、多文化共生を学びましょう。

7. 校外学習、各種イベント

校外学習、運動会、スピーチ大会など学期ごとに課外授業を行います。また茶道、書道体験など任意で参加できるオプションプログラムも用意しています。日本人との交流の機会も数多く提供しています。多彩な校内イベントがあなたの留学生生活を豊かで実り多いものにしてくれるでしょう。

8. 学生寮、ホームステイの紹介

安心かつ安全な学生寮やシェアハウスを紹介しています。希望によりホームステイも紹介できます。日本人の家庭での異文化体験は教室では得られない貴重なものです。

9. 親切なスタッフ

明るく親切なスタッフがいつも笑顔であなたを励まし、留学生生活を支えます。中国人、韓国人、ベトナム人スタッフや英語に堪能なスタッフもいます。いつでもどんなことでも気軽に相談してください。

2. コース案内

【一般留学コース】

設置クラス	開講月	学習期間	校舎			
			飯田橋	新宿	大阪	京都
日本語(入門～上級)	1・4・7・10月	6か月～2年				
大学特進	4月	1年		-	-	-
大学院進学	7月	9か月		-	-	-
ビジネス日本語	1・4・7・10月	6か月		-	-	-
申込条件	<ul style="list-style-type: none"> ・高等学校卒業(12年以上の学校教育を修めている者) ・大学特進クラスは高等学校卒業、日本語能力試験 N2 以上合格者 ・大学院進学クラスは大学卒業、日本語能力試験 N1 合格者 ・ビジネス日本語クラスは大学卒業、日本語能力試験 N2 以上合格者 					
ビザの種類	留学ビザ(学校が入国管理局に在留資格認定証明書交付申請を行います)					

【集中日本語コース】 詳細は別紙講座案内をご覧ください。

設置クラス	開講月	学習期間	校舎			
			飯田橋	新宿校	大阪校	京都校
日本語(入門～上級)	1・4・7・10月	3か月				○
ビジネス日本語				-	-	-
申込条件	<ul style="list-style-type: none"> ・満16歳以上、日本滞在に必要なビザは個人で取得すること ・ビジネス日本語クラスは大学卒業、日本語能力試験 N2 以上合格者 ・大学院進学、大学特進クラスをご希望の方はご相談ください。 					
ビザの種類	短期滞在、ワーキングホリデー、日本在住者など					

注) 2015年10月に渋谷校は飯田橋に移転しました。

- (1) 目 標 : 体系的に正確な日本語を習得し、それぞれの学習目的を達成します。入門、初級、中級、上級のレベル別のクラス編成で「読む・書く・聞く・話す」の4技能をバランスよく伸ばします。
- (2) 申 込 条 件 : 心身共に健康な方。一般留学コースは原則として高等学校卒業以上の学歴が必要です。集中日本語コースをご希望で満16歳未満の方はご相談ください。
- (3) 一般留学コース : 一般留学コースは6か月以上2年以下の申込みとなります。日本で進学を希望する方は、原則として修了予定を3月としてください。アークアカデミーが発行する入学許可書により取得できる在留資格(ビザ)は「留学」です。在学中、必要な範囲で期間更新をすることができます。
- (4) 集中日本語コース : 日本国在外公館で短期ビザを取得してください。一部、短期査証免除の国があります。
- (5) 入 学 時 期 : 年4回(1月、4月、7月、10月)開講します。
- (6) 2017年度コース日程 : 1学期=3か月 日程は変更される場合があります。

	入学式	授業期間
4月期	4月5日	4月10日～6月21日
7月期	7月5日	7月10日～9月22日
10月期	10月6日	10月12日～12月20日
1月期	1月5日	1月11日～3月20日

- (7) 授 業 時 間 : 1時限45分、1日4時限の授業を行います。入学時にレベルチェックテストを実施し、クラスを決定します。以後は当学期の成績により、来期のクラスを決定します。日本語のレベルにより授業時間が異なります。授業時間は原則として以下のとおりです。

	午前クラス(中級、上級)	午後クラス(入門、初級)
1時限目	9:15 - 10:00	13:30 - 14:15
2時限目	10:00 - 10:45	14:15 - 15:00
3時限目	11:00 - 11:45	15:15 - 16:00
4時限目	11:45 - 12:30	16:00 - 16:45

- (8) 休 講 日 : 土曜日、日曜日、祝祭日、夏休み、学期末休み及び校長が特に定める日。
- (9) アルバイト : 短期ビザでのアルバイトは法律により禁止されています。留学ビザ取得者は入国管理局で「資格外活動許可」を得て、週に28時間(学則で定める長期休業期間中は1日8時間)までアルバイトをすることができます。ただし風俗営業や風俗関連業務の仕事は禁止されています。アルバイトをするためには日本語力が必要です。就職支援室がアルバイト探しや面接練習をサポートします。
- (10) 法令違反等 : 法令違反、学則違反、授業料支払いの遅延があったときは帰国を命じます。長期欠席及び校長の指導に従わないときも同様です。在学中は90%以上の出席率を守ってください。

3. 入学手続き

(1) 申込みから入学までの流れ

一般留学コース申込みの流れ

入学申請書（本校所定様式）及び**出願書類提出、選考料振込**（申請者 アークアカデミー）

申込期限：入学予定日の5～6か月前

校内審査結果通知（アークアカデミー 申請者）

入国管理局へ「在留資格認定証明書」交付申請（アークアカデミー 入国管理局）

入学予定日の4～5か月前

入国管理局から「在留資格認定証明書」交付結果通知（入国管理局 アークアカデミー）

入学予定日の1～2か月前

入学金及び授業料振込（寮の予約）（申請者 アークアカデミー）

「入学許可書」、「在留資格認定証明書」送付（アークアカデミー 申請者）

日本国在外公館にて留学ビザ申請（申請者 日本国在外公館）

来日・入学

集中日本語コース申込みの流れ

入学申請書（本校所定様式）**提出**（申請者 アークアカデミー）

申込期限：入学予定日の1週間前（詳細はお問い合わせください）

入学金及び授業料振込（申請者 アークアカデミー）

「入学許可書」送付（アークアカデミー 申請者）

日本国在外公館にてビザ申請（申請者 日本国在外公館）

一部の国（地域）は短期査証免除 外務省 HP 参照

来日・入学 本校 HP からクレジットカード決済によるオンライン申込みも可能です。

<http://jp.arc-academy.net/course/Intensive/application.html>

(2) 短期ビザ申請書類

国により必要書類が異なります。あらかじめ最寄りの日本国在外公館にお問い合わせください。

(3) 振込み・支払いに関する注意事項

選考料、入学金、授業料は本人または代理人が直接申込校舎の事務局へ納入するか、下記銀行口座へお振込みください。送金の際は必ず入学申請者本人名義で手続きをしてください。寮やホームステイを申し込まれた方は、必要経費もあわせてお支払いください。銀行振込手数料は申請者にご負担いただきます。振込手数料により請求額と入金額に差額が発生した場合は、入学後にお支払いいただきます。

1	日本 JPY (飯田橋・新宿校)	SUMITOMO MITSUI BANKING CORP. SHIBUYA EKIMAE BRANCH 234-2287149 口座名 ARC ACADEMY (SWIFT CODE : SMBCJPJT)
		MIZUHO BANK SHIBUYA CHUO BRANCH 162-4749770 口座名 ARC ACADEMY (SWIFT CODE : MHCBJPJT)
		BANK OF TOKYO MITSUBISHI SHIBUYA-MEIJIDORI BRANCH 470-3146336 口座名 ARC ACADEMY (SWIFT CODE : BOTKJPJT)
2	日本 JPY (大阪校)	SUMITOMO MITSUI BANKING CORP. NAMBA BRANCH 111-8099162 口座名 ARC ACADEMY OSAKA (SWIFT CODE : SMBCJPJT)
3	日本 JPY (京都校)	THE BANK OF KYOTO LTD. HEAD OFFICE 101-5140724 口座名 : ARC ACADEMY KYOTO (SWIFT CODE : BOKFJPJZ)

日本円でご送金の場合、飯田橋・新宿校は上記1、大阪校は2、京都校は3にお振込みください。
授業料振込後、すみやかに振込金明細書を申込校舎に FAX してください。

4. 一般留学コース出願書類

- (1) A 入学申請書、B 履歴書、C 経費支弁書は、本校所定の様式を使用すること。
- (2) 提出書類は原則として返却できません。返却の必要な書類は、申込時にその旨を申し出ること。
- (3) 書類の内容について電話、FAX または E メールで問い合わせをすることがあります。A 入学申請書に必ず電話番号、FAX 番号及び E メールアドレスを記載すること。
- (4) 必要に応じ、追加書類の提出を求められることがあります。
- (5) 提出書類などに虚偽の記載があった場合、入学許可を取り消して帰国を命じます。

提出書類

書類提出に際しての注意事項

- 1) 提出書類は全て原本とする。
- 2) 各種証明書は原則として発行日 3 か月以内のものを提出すること。
- 3) 日本語以外の書類は全て日本語訳を添付のこと。

申請者に関する書類

、 、 、 、 は全国籍必須。その他は国（地域）により異なる。

A 入学申請書(本校所定様式) (すべて申請者の直筆で記入すること)

氏 名：英文欄には必ずパスポートと同じ表記で記入をすること。

留学予定期間：年月を正確に記入すること。本校卒業後に大学院、大学、専門学校などへ進学を希望する場合は、原則として修了時期を 3 月にすること。

希 望 校：校舎を 1 つ選択すること。申請後、校舎の変更はできません。

B 履歴書(本校所定様式) (すべて申請者の直筆で記入すること)

a. 学 歴：小学校から順に最終学歴まで記入すること。学校所在地はできるだけ詳しく記入すること。学校種別の欄については日本の学校制度ではどれにあたるのか、次の中から選び、記入すること。[S: 小学校、J: 中学校、H: 高校、V: 専門学校、C: 短大、U: 大学、M: 大学院(修士)、D: 大学院(博士)]

b. 職 歴：現在までに職歴があれば、順にすべて記入すること。

学歴または職歴に 6 か月以上の空白期間(軍隊歴、入院歴など)がある方は、その理由及び期間中の行動を別紙に記入すること(A4 用紙・自由書式、署名及び日付を記入)

c. 日本語学習歴：日本語学習歴があれば順に記入すること。学習時間は既習時間を記入すること。

d. 日本語能力：日本語能力試験、J.TEST、NAT-TEST などの受験歴があれば、あわせて記入のこと。

e. 出 入 国 歴：過去に日本への出入国歴があれば、古い順に全て正確に記入すること。

f. 修 学 理 由：日本語を勉強する理由を、コース修了後の予定も含めて具体的に詳しく記入すること。

g. 卒業後の予定：進学、帰国、その他(就職)などを明記すること。

h. 過去のビザ申請歴：過去に留学、その他のビザ申請歴があれば、申告すること(申請取下歴も含む)

最終学歴の卒業証書原本(または卒業証明書)、成績証明書 現在、大学などに在学中の場合は、このほかに在学証明書も提出すること。卒業証書原本は審査終了後に返却します。中国本土の申請者は教育部発行の学歴認証報告または高考成绩認証報告を、ベトナムの申請者は VJEEC の卒業証書認証書をあわせて提出のこと。

申請者の家族構成を立証する資料 戸籍謄本、出生証明書、住民票、戸口簿など。

日本語能力の証明書 日本語能力試験、J-TEST、NAT などの合格証書、及び日本語教育機関発行の学習時間証明書など。日本語試験の結果がまだ出ていない場合は、先に受験票写しを提出すること。

パスポートのコピー 既に取得している場合のみ、番号、氏名が記載されているページを提出すること。日本への出入国歴がある方は、出入国印が押してあるページとビザのページも提出のこと。

写真(4×3cm)4 枚 6 か月以内に撮影した、正面・半身・無帽のもの。うち 1 枚を入学申請書 A の右上写真欄に添付。裏面に申請者の氏名を記入すること。

健康診断書 胸部 X 線検査を含む。来日前に母国で受診し、入学時に提出のこと。(書式は自由)

経費支弁者に関する書類

、 は全国籍必須。その他は国（地域）により異なる。

C 経費支弁書(本校所定様式) (すべて経費支弁者の直筆で記入すること)

預金残高証明書 経費支弁者の名義で発行日が 3 か月以内のもの。

資金形成過程を明らかにする資料 銀行通帳写しなど。

在職証明書 経費支弁者の勤務先が発行したもの。企業の役員である場合は法人登記簿謄本など。

収入・納税証明書 経費支弁者の年収が確認できるもの。過去 3 年分を提出のこと。

支弁者の家族構成を立証する資料 戸籍謄本、出生証明書、住民票、戸口簿など、公的機関の証明書。

申請者と経費支弁者の関係証明書 戸籍謄本、出生証明書、住民票、戸口簿など、公的機関の証明書。親族関係が遠い場合は、経費支弁を引き受けるに至った経緯説明書(A4 用紙・自由書式、要署名)

5. 学費・教材費

(税込・教材費別)

ク ラ ス	集中日本語コース	一般留学コース			
	日本語	日本語	大学特進	大学院進学	ビジネス日本語
学 習 期 間	3 か月	2 年	1 年	9 か月	6 か月
選 考 料		30,000 円	30,000 円	30,000 円	30,000 円
入 学 金	10,000 円	70,000 円	70,000 円	70,000 円	70,000 円
初年度授業料	180,000 円	720,000 円	720,000 円	570,000 円	360,000 円
次年度授業料		720,000 円			
合 計	190,000 円	1,540,000 円	820,000 円	670,000 円	460,000 円

学費について

納入済の選考料、入学金は返金できません。

日本入国前に入学を辞退する場合は、入学式の前日までに書面で申し出てください。在留資格認定証明書及び入学許可書の返却を受けてから授業料を返金します。領事館でビザが不発給の場合は、これに加えてパスポートの不発給印を提出してください。入学式の前日までに連絡がない場合は、理由を問わず、経過分の学期の授業料は返金できません。なお、返金時の送金手数料はすべて受取人負担とします。

日本入国後は6か月分の授業料は返金できません。日本入国後に入学を辞退する場合は、最初の6か月分の授業料を除く残授業料を帰国確認後に返金します。

入学（最初に学校行事または授業に参加した日）後の中途終了については、入学当初の6か月間を除いて、各学期末までに中途終了届を提出した場合、次学期以降の残授業料を学期（3か月）単位で返金します。ただし、返金時に残授業料の20%を取消手数料として申し受けます。返金時期は帰国確認後または日本国内での進学もしくは他の在留資格への変更後とします。

法令・校則に違反し、除籍処分となった者には、授業料の返金はできません。

在学期間の延長は、当初修了予定日の1か月前までに延長届を提出してください。日本語クラスの延長授業料は180,000円（3か月）、360,000円（6か月）、540,000円（9か月）または720,000円（1年）です。ただし出席不良者や教室定員に空きがない場合は、延長が認められない場合があります。また一般留学コースに2年を超えて在学することは認められません。

授業料は所定の期日までに支払ってください。所定の期日までに支払わない場合は受講を認めません。

集中日本語コースの返金規定は次のとおりです。入学金は返金できません。

取消日	取消手数料
開始日の31日以前	無料
開始日の30日前以降15日前まで	授業料の10%
開始日の14日前以降6日前まで	授業料の20%
開始日の5日前以降前日まで	授業料の50%
開始日当日及び無連絡不参加	授業料の100%

試験対策講座の授業料は原則として返金できません。

天災、事故、感染症など、やむを得ない事情で授業を中止する場合は免責とさせていただきます。その分の授業料は返金できません。

教材費はクラスにより異なります。レベルチェックテストを受けてクラスを決定した後に、在学中の校舎で購入してください。テキストはカリキュラムの改善のため、予告なく変更することがあります。

入門・初級テキスト例	価格（税込）	中級・上級テキスト例	価格（税込）
『みんなの日本語 初級 第2版』	2,700 円	『中級日本語教科書わたしの見つけた日本』	2,808 円
『みんなの日本語 初級 第2版』	2,700 円	『改定版トピックによる日本語総合演習（中級後期）』	1,620 円
『かなマスター』	1,620 円	『改定版トピックによる日本語総合演習（上級）』	1,620 円
『漢字マスター-N5』	1,944 円	『日本への招待』	2,592 円
『漢字マスター-N4』	1,944 円	『漢字マスター-N2』	1,944 円
『漢字マスター-N3』	1,944 円	『漢字マスター-N1』	2,160 円

6. 日本での生活

1. 生活費

食費、住居費、光熱費など生活費は平均で1か月10～15万円ほど必要です。住居契約の際には、家賃の他、礼金や敷金(保証金)が必要になります。また通学のために定期券を購入しなければいけません。そのため当面の生活費として、最低40～50万円程度を持参されることをお勧めします。なお、多くの学生は飲食店などでアルバイトをしながら生活をしています。東京の時給は1,000円程度です。

2. 国民健康保険、留学生補償制度

留学ビザの学生は入国時に在留カードの交付を受け、住居地を定めた日から14日以内に最寄りの市役所または区役所に転入届を提出し、国民健康保険に加入しなければなりません。国民健康保険加入者は学校を通じて全国日本語教育機関共済協同組合の留学生補償制度を利用することができます。規定により在学中の傷病につき、医療費自己負担分が補償されます(1傷病につき免責金額3,000円)。

短期ビザの学生は国民健康保険に加入することはできません。

3. 住居

通学可能な範囲で学生寮を紹介します。詳しくは申込校舎にお問合せください。ただし定員の都合上、ご希望通りの物件を紹介できない場合がありますのでご了承ください。

提携学生寮 3か月料金(初期費用込み)

[東京]

タチバナ田端ハイツ(住友林業レジデンシャル株式会社) 最寄駅: JR 山手線「田端」駅から徒歩9分
木造2階建て洋室。インターネット、家具、ベッド、勉強机、椅子、冷蔵庫、エアコン、電子レンジ、室内キッチン、ユニットバス完備。コインランドリー共同使用。光熱費自己負担。保証会社保証料8,000円。退去時清掃費21,600円。

	入寮費	施設費	敷金	家賃(月)	布団	合計(3か月)
2人部屋	16,000円	42,000円	42,000円	42,000円	10,800円	236,800円

東京 LIFE STYLE 東十条(グローバル人材開発株式会社) 最寄駅: JR 京浜東北線「東十条」駅から徒歩3分
鉄筋コンクリート6階建て洋室。インターネット、エアコン、テレビ、炊飯器、冷蔵庫、ユニットバス、ミニキッチン、勉強机、椅子、ベッド、寝具完備。

	入寮費	施設費	家賃(月)	光熱費(月)	布団	合計(3か月)
1人部屋	30,000円	60,000円	49,000円	8,000円	7,000円	268,000円
2人部屋	30,000円	60,000円	39,000円	8,000円	7,000円	238,000円

ねづハウス(株式会社インバウンドジャパン) 最寄駅: 東京メトロ千代田線「根津」駅から徒歩4分
一戸建シェアハウス(女性専用定員12名)。インターネット、エアコン、ベッド、机、収納、キッチン、冷蔵庫、洗濯機、浴室、トイレ、電子レンジ、炊飯器完備。空港ピックアップ別途5,100円。

	入寮費	家賃(月)	光熱費(月)	清掃費	備品	合計(3か月)
2～6人部屋	35,000円	24,000円	6,000円	5,400円	6,500円	136,900円

DKハウス新小岩(第一恒産株式会社) 最寄駅: JR 総武線「新小岩」駅から徒歩8分
鉄筋コンクリート4階建て洋室。室内インターネット、ベッド、学習机、椅子、冷蔵庫、エアコン完備。トイレ、シャワー、キッチン、コインランドリー共同使用。食堂、娯楽施設有。退去時に保証金25,000円を償却。

	保証金	家賃(月)	共益費(月)	寝具レンタル	ベッドパッド	合計(3か月)
1人部屋	50,000円	52,000円	12,000円	10,260円	2,160円	254,420円

[大阪]

シャトー花園(神川工務店) 最寄駅: 南海線「萩ノ茶屋」駅から徒歩5分
鉄筋コンクリート6階建て洋室。インターネット、家具、ベッド、勉強机、椅子、冷蔵庫、エアコン、洗濯機、室内キッチン、ユニットバス完備。水道代込。その他光熱費自己負担。

	備付家具	家賃(月)	火災保険(月)	清掃費	布団	合計(3か月)
1人部屋	20,000円	38,000円	500円	15,000円	7,000円	157,500円

[京都]

朝日プラザ高瀬川(株式会社さくら) 最寄駅: JR「京都」駅から徒歩10分
鉄筋コンクリート11階建て。インターネット、エアコン、ベッド、寝具、机、椅子、照明器具、キッチン、冷蔵庫、ユニットバス完備。コインランドリー共同使用。光熱費自己負担。

	契約金	家賃(月)	管理費(月)	水道代(月)	火災保険	合計(3か月)
1人部屋	50,000円	49,000円	5,000円	2,000円	7,000円	225,000円

在学中の写真・ビデオ撮影について

本校では記録や授業での活用のために、写真・ビデオ撮影を行う場合があります。またそれらを本校の広報活動(HP、パンフレット、ポスター等)に使用する場合がありますのでご了承ください。

7. 校舎地図、海外連絡事務所

1. 校舎地図



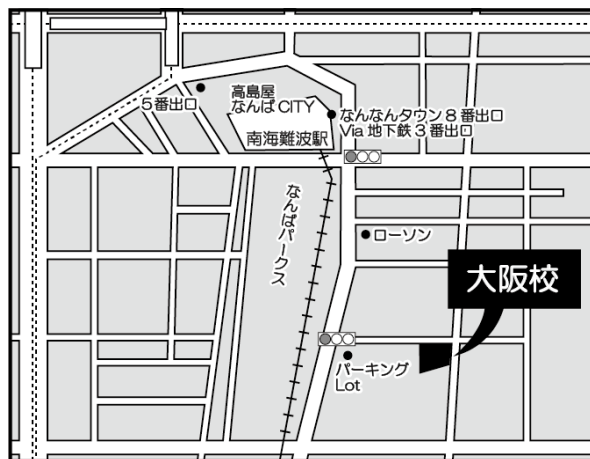
【渋谷校（飯田橋校舎）】

〒112-0004 東京都文京区後楽 2-23-10
 TEL : +81-(0)3-5804-5811
 FAX : +81-(0)3-5804-5814
 E-mail : tokyo@arc.ac.jp



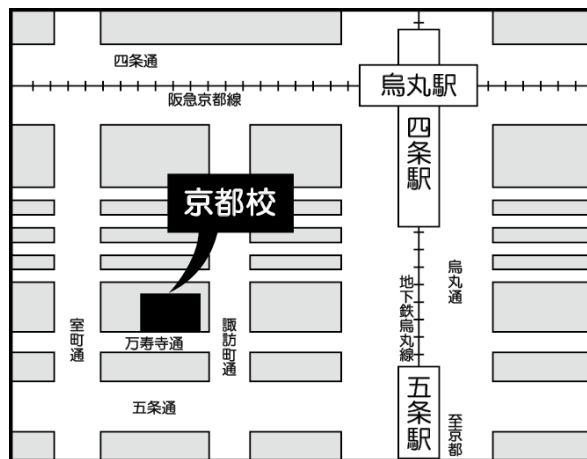
【新宿校】

〒160-0023 東京都新宿区西新宿 7-18-16
 TEL : +81-(0)3-5337-0166
 FAX : +81-(0)3-5337-0168
 E-mail : shinjuku@arc.ac.jp



【大阪校】

〒556-0004 大阪市浪速区日本橋西 1-2-25
 TEL : +81-(0)6-6635-1735
 FAX : +81-(0)6-6635-1736
 E-mail : osaka@arc-academy.co.jp



【京都校】

〒600-8429 京都市下京区万寿寺通
 烏丸西入御供石町 349
 TEL : +81-(0)75-353-7566
 FAX : +81-(0)75-353-7567
 E-mail : kyoto@arc-academy.co.jp

2. 海外連絡事務所

(1) 中国 ARC 日本語学校 天津事務所

中国天津市河西区馬場道 117 号 天津外国語大学

Tel : +86-(0)22-2325-2843 Fax : +86-(0)22-2325-2843 E-mail : china@arc.ac.jp

(2) 韓国 (株) 海外教育事業団

ソウル市瑞草区瑞草洞 1319-11 斗山 B/D701

Tel : +82-(0)2-552-1010 Fax : +86-(0)2-552-1062 E-mail : arc@hed.co.kr

(3) タイ East Bridge

41#1804 Soi Lertpanya, Sri Ayuthaya Rd, Phayathai, Rachathevee, Bangkok 10400

Tel : +66-(0)2-642-7402 Fax : +66-(0)2-642-7330 E-mail : asia@arc.ac.jp

(4) スペイン Academia Japonia

Deu i Mata 152, Entlo. 5ª, 08029 Barcelona, Spain

Tel : +34-(0)93-444-4198 Fax : +34-(0)93-444-4198 E-mail : mtsubota@japonia.es